



ながはま

市

議

会

だより

Vol. 75

令和6年11月1日発行  
編集：広報広聴委員会

令和6年招集議会  
9月定例会議会

今号の表紙

長浜市パートナーシップ  
推進協議会

全ての人がいきいきと輝くまち  
「長浜」をめざして“学ぶ”繋がる  
“伝える”を合言葉に様々な活動を実施して  
いきます。



特集

市議会のことをもっと知ろう!



令和6年8月1日の招集議会で新たな議長・副議長をはじめ、委員会の委員が決まりました。すでに新体制の下、取組を進めています。

令和6年定例会が開会しました  
会期/令和6年8月1日~令和7年6月24日(328日間)



議長

高山 亨

平成30年に初当選し、現在2期目。これまで、総務教育常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長、広報広聴委員会委員長などを歴任。



副議長

鋒山 紀子

平成26年に初当選し、現在3期目。これまで、副議長、総務教育常任委員会委員長、広報広聴委員会委員長などを歴任。

### 議長・副議長あいさつ

市民の皆さま方には、日頃より本市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

この度、令和6年長浜市議会定例会招集議会におきまして、議長及び副議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに、この重責を果たすため、渾身の努力を傾注してまいりたいと考えております。

地方分権改革の結果、自治体の「自己決定」や「独自性」のある運営が進み、二代表制の一翼を担う議会の役割はますます重要となっています。市議会といたしましては、議会改革をさらに進め、議会の行政に対するチェック機能や立法機能の充実・強化、議員力の向上を図りますとともに、政治倫理や法令の遵守の確立にも取り組み、市民に開かれた信頼される議会の実現のため、議員一丸となって邁進していく所存です。

今後も、皆さまからの負託に応えられるよう、誠心誠意努力してまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

## 役員等一覧表

◎委員長 ○副委員長

### 予算常任委員会

- ◎竹本直隆 ○大橋延行  
議長を除く全議員

### 議会運営委員会

- ◎中川リョウ ○鬼頭明男 大橋延行  
千田貞之 竹本直隆 中川勇  
橋本典子 松本長治

### 議会活性化検討委員会

- ◎押谷正春 ○中川勇 岩川信子  
大橋延行 北川陽大 鬼頭明男  
杉本英一 竹本直隆 橋本典子  
藤井登

### 広報広聴委員会

- ◎田中真浩 ○押谷正春 岩川信子  
鬼頭明男 杉本英一 千田貞之  
中川リョウ 橋本典子 藤井登  
鋒山紀子 村山さおり 矢守昭男

### 地域医療再編特別委員会

- ◎松本長治 ○中川リョウ 伊藤喜久雄  
岩川信子 大橋延行 加納義之  
北川陽大 鬼頭明男 杉本英一  
竹本直隆 中川勇 橋本典子  
村山さおり

### 長浜水道企業団議会議員

- 岩川信子 加納義之 多賀修平  
高山亨 田中真浩 中川勇  
橋本典子 藤井登 村山さおり

### 湖北広域行政事務センター議会議員

- 大橋延行 押谷正春 鬼頭明男  
杉本英一 千田貞之 高山亨  
竹本直隆 中川リョウ 橋本典子  
鋒山紀子 松本長治 矢守昭男

### 湖北地域消防組合議会議員

- 伊藤喜久雄 加納義之 北川陽大  
鬼頭明男 杉本英一 千田貞之  
高山亨 田中真浩 中川リョウ  
橋本典子 松本長治 矢守昭男

### 長浜・米原市議会連絡協議会委員

- 岩川信子 押谷正春 高山亨  
田中真浩 藤井登 鋒山紀子  
松本長治 矢守昭男

### 敦賀・長浜・高島三市議会協議会委員

- 高山亨 (議長) 鋒山紀子 (副議長)  
中川リョウ (議運委員長) 中川勇 (総務委員長)  
藤井登 (健福委員長) 岩川信子 (産建委員長)  
竹本直隆 (予算委員長)

8月30日の会派代表者変更に伴い、議会運営委員会の委員が加納義之議員から中川勇議員に変更になりました。

新しい常任委員長が今後の委員会運営についてお伝えします。

### 総務教育常任委員会 委員長 中川 勇



常任委員会の要とも言える本委員会の委員長を拝命致しました。本委員会が果たすべき役割を委員会内でしっかり議論し、努めてまいりたいと思います。

本委員会の所管は総務部、未来創造部、市民協働部、防災危機管理局をはじめ、会計課、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員等多岐にわたります。少子高齢化が進み人口が減少傾向にある中、厳しい財政状況が想定されますが、市民ニーズをしっかりと聞き、市政反映に全力を尽くす所存です。



副委員長  
北川 陽大



鬼頭 明男



千田 貞之



田中 真浩



鋒山 紀子



松本 長治

### 健康福祉常任委員会 委員長 藤井 登



「認知症とともに生きる基本条例」の策定に全力を尽くし、市民が安心して暮らせるまちづくりを目指しています。条例案の検討や関係機関とのヒアリングを経て、いよいよパブリックコメントを実施する予定です。その後、定例月議会への上程と周知啓発を進めてまいります。

また、条例策定以外にも、市民の健康と福祉の向上に向けて、さまざまな課題に取り組んでまいります。皆様のご意見に耳を傾けながら、共に問題を解決していけるよう努力してまいります。



副委員長  
橋本 典子



伊藤喜久雄



加納 義之



竹本 直隆



村山さおり

### 産業建設常任委員会 委員長 岩川 信子



本委員会において、産業の発展と地域経済の活性化に全力を尽くす所存です。特に、持続可能な産業の推進と新技術の導入に注力し、長浜市の将来に向かって努力して参ります。

また、委員会の運営においては、公正かつ透明性の高い議論を心がけ、皆様のご意見を尊重しながら進めてまいります。開かれた議会として市民の皆様には、是非とも委員会への傍聴にお越し頂くか議会中継で、この委員会にご参加いただければ幸いです。



副委員長  
矢守 昭男



大橋 延行



押谷 正春



杉本 英一



多賀 修平



中川リョウ

# 特集 市議会のことをもっと知ろう

市議会について分かりやすく説明します。

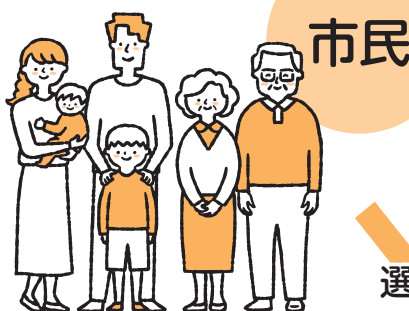


議会紹介動画

## 市議会のしくみ

### 地方議会=二元代表制

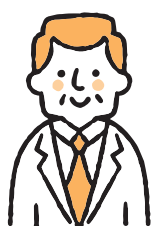
市長と市議会議員をともに市民が直接選挙で選ぶ制度のことをいいます。



市民

選挙

選挙



市長

(執行機関)

執行機関は、法律や条例などに基づいて、暮らしに関わるさまざまな制度を提案し、市議会の決定に基づいて実行します。

条例・予算などを提案

提案の議決



市議会

(議事機関)

市議会は、条例の制定や予算の決定など、市政を進める上で大切なことを決めたり、チェックしたり、国や県に提案したりしています。

## Point

- ・市長と市議会議員がともに直接選挙で選ばれ、市民の代表となります。
- ・市長と市議会は対等の関係にあり、議論を重ねながら市民生活の向上に努めています。
- ・市議会の存在により、執行機関のチェックや市民意見の反映などを行うことができます。
- ・長浜市議会では、市民に対する公開性や透明性の向上を図りながら、社会環境や経済情勢により新たに発生する諸課題に対応するため、不断の議会改革に取り組んでいます。

## 市議会の役割

### 議決

市の考え方を決定することは、市議会の基本的な役割です。条例の制定・改正・廃止、予算の決定や決算の認定などを行います。

### 監視

市の仕事が効果的・適正に行われているかチェックします。

### 意見書提出

市をよりよくするために必要なことを、国や県などに要望するため、市議会の考えをまとめて意見書として提出します。

### 請願・陳情の受理

市民などから提出された要望を請願や陳情として受理し、請願については市議会で審査します。

### 政策立案や提言

市議会自らが条例などを発案するほか、施策などを市長等に対して提言します。



## 定例会議の流れ

### 本会議

- ・話し合う議案について**市長が説明**をします。(提案説明)
- ・市が行っている仕事について**市議会議員が質問**をします。(代表質問・個人質問)
- ・議案についてわからないことを**市議会議員が質問**します。(質疑)
- ・議案を詳しく審査するため、**委員会に話し合いの場を移します**。(委員会付託)

### 委員会



委員会がそれぞれ担当の**議案や請願を詳しく審査し、委員会として賛成するかしないか**を決めます。

#### 常任委員会

- 総務教育常任委員会
- 健康福祉常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 予算常任委員会

#### 特別委員会

- 決算特別委員会(9月)
- その他、特定の問題の審査・調査が必要な時に設置される委員会



現在は、**地域医療再編特別委員会**が設置されています

### 本会議



委員会の審査結果を報告します。

議案や請願に賛成か反対かを**全議員の表決で最終的に決定**します。

## 各常任委員会の担当

委員会名	市の担当部署
総務教育常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総務部、未来創造部、市民協働部、防災危機管理局、会計課、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員</li> <li>● 他の常任委員会の所属に属しない事項</li> </ul>
健康福祉常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民生活部、健康福祉部、病院事業</li> </ul>
産業建設常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業観光部、都市建設部、農業委員会</li> </ul>
予算常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 予算に関する事項</li> </ul>

## 一般質問について



### ■一般質問とは？

市議会議員が市の執行部に対して、市政すべてに関わる内容について質問を行います。市民の代表である市議会議員が市民の声を執行機関に届け、執行機関の考えや方針を問いただすことにより、市民の意見を市政に反映させることができる重要な機会です。長浜市議会では、一般質問を「代表質問」と「個人質問」に分けています。

### ■代表質問とは？

市政に対して同じような考え方や意見をもっている議員で構成された「会派」という団体の代表1名が行う質問です。(3月、9月)

### ■個人質問とは？

会派の議員で代表質問を行わなかった議員や会派に所属しない議員が行う質問です。(3月、6月、9月、12月)

## 9月定例月議会 決算特別委員会報告

令和5年度の決算議案を審査するため、正副議長を除く19人で組織する「決算特別委員会」を設けました。決算特別委員会では3つの分科会（総務教育分科会・健康福祉分科会・産業建設分科会）を設け、専門的に審査しましたので、その主なものを紹介します。

### 総務教育分科会 9月24日

**意見** 議案第106号 令和5年度長浜市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち、移住・定住対策事業費について、地域おこし協力隊2名が年度の途中で退任したことについては、地域おこし協力隊は地域の方と共に活動されることが多いため、事情は考慮するが、地域の方の落胆も大きい。今回のことを踏まえて、期間の設定や人選については、今後に活かされたい。

### 健康福祉分科会 9月19日

**意見** 議案第106号 令和5年度長浜市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち、「放課後児童クラブ運営事業費」について、市内放課後児童クラブにおけるプール事故の後、様々な安全対策を講じているとのことだが、小規模放課後児童クラブについては、行政からの指導が過度の負担となり、クラブの運営に支障を生じさせることがないように、適切にサポートされたい。

### 産業建設分科会 9月17日

**意見** 積算誤りによる入札の取りやめが同じ部署で2度も起こったことを踏まえ、今後は、事務手続きにおけるチェック体制を十分に整えて再発防止に努められたい。



### 決算特別委員会（全体会） 9月26日

決算審査の過程における意見、指摘、要望等を真摯に受け止め、今後の予算編成及び予算執行並びに行政運営に活かされるよう求めました。

**付言** 市は、積算誤りによる入札の取りやめについて猛省するとともに、事務の誤りによって市民生活に影響を及ぼすようなことがないように、市を挙げて正確な事務執行に努められたい。

## 9月定例会議会 常任委員会報告

各常任委員会での審査内容のうち主なものを紹介します。

### 総務教育常任委員会 9月24日

●国スポ会場でも使用される長浜市民庭球場の整備工事の工事請負契約1件について、慎重に審査しました。また、(仮称)長浜市未来こども若者計画の策定について他6件について担当課から説明を受けました。  
 請願2件について、請願者及び請願の紹介議員にお越しいただき、直接意見を聞くとともに、慎重に審査しました。

### 健康福祉常任委員会 9月19日

●議案第113号 令和5年度長浜市病院事業会計決算の認定について他1件について審査しました。また、エネルギーエージェンシーこほく(仮称)への参画検討についての報告・協議事項について担当課から説明を受けました。

- 病院事業の累積赤字がどのような影響を及ぼすことが考えられるか。
- Ⓐ 今後の投資に対する補填財源が目減りするおそれがありますが、資金収支上は黒字ですので短期的な資金繰りに支障はありません。

### 産業建設常任委員会 9月17日

●付託された議案4件、請願1件について審査し、報告協議案件4件について報告を受けました。  
 ○ 議案第120号 市道の路線の廃止及び認定について、宅地開発で市道が増えていることは理解するが、維持管理の経費が増加することについて、都市機能維持の観点から市はどう考えているのか。  
 Ⓐ 限られた予算の中で、最大限の効果が発揮できるよう維持管理に努めていくとともに、今後の開発行為に関する市の考え方については、立地適正化計画の策定を通して示してまいります。

**付言** 市道の認定や整備は、20年30年先も都市機能を維持していくという観点から、計画的に行われたい。

## 令和6年8月招集議会

全員一致で同意したもの

●市長提出議案(8月1日採決)

番号	件名	付託先委員会
第102号	監査委員の選任について	—

### 賛否の分かれた議案等

番号	件名	付託委員会	議決結果		
			賛	反対	無
第101号	令和6年度長浜市一般会計補正予算(第2号)	予算常任委員会	可決(賛成多数)		
会派	恵風会	新しい風	日本共産党		
議員	伊藤喜久雄 岩川信子 大橋延行 千田貞之 多賀修平 藤井登 松本長治 押谷正春 加納義之 竹本直隆 田中真浩 中川勇 中川リョウ 矢守昭男 鬼頭明男 高山亨 橋本典子 北川陽大 村山さおり 鋒山紀子 杉本英一				
賛否	○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ×				

※ 表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。  
 ※ 会派名の「無」は、会派に属さない議員です。  
 ※ 議長の中川勇は採決に加わりません。

# 令和6年9月定例月議会 予算常任委員会報告

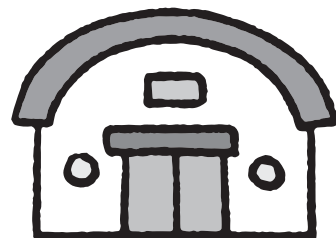
予算常任委員会に付託された議案5件について審査しました。  
審査内容のうち主なものを紹介します。

## 総務教育分科会 9月24日

- ◎ 議案第115号 長浜市施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、現在の使用料は同一金額であるが、変更後の使用料に差がある施設の要因は。

- A 部屋の面積に応じて料金を設定しています。

**意見** 住民福祉の向上のため、できるだけ利用しやすい料金設定にしていただきたい。



## 健康福祉分科会 9月19日

- ◎ 議案第115号 長浜市施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、一部の施設については値上げ幅が大きく感じられるが、利用者離れのおそれはないか。

- A 指定管理者による利用料金制をとっている施設の場合、今回示した金額はあくまで上限ですので、実際の利用料金は今後、指定管理者と協議して決定されます。



## 産業建設分科会 9月17日

- ◎ 議案第115号 長浜市施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、施設を安定的に維持していくために使用料の見直しが必要だということは一定理解するが、市の施設を市民が利用しやすくなるような対策を考えているのか。

- A 市民が施設を利用するにあたって費用負担が少なくなる機会を設けるなどの措置を検討してまいります。



## 予算常任委員会（全体会） 9月26日

各分科会から議案結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。

- 付言** 施設使用料等の見直しによって施設の利用にどのような影響があるか今後十分検証するとともに、シビックプライド醸成の観点から、市民が市施設を利用するメリットを感じられるような対策を講じられたい。





# 市政を問う

9月定例会月議会では、3会派の代表議員が代表質問、10人の議員が個人一般質問を行いました。

## 会派代表質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、10～11ページに掲載しています。

- 新しい風（中川 勇 議員）
  - ①市政推進に向けて改めての市長の思いについて
  - ②働き方改革の推進と職員のモチベーション等について
  - ③京大・滋賀医科大と市立2病院経営形態検討委員会元委員長への意見聴取に基づく市民から混乱と不安の声に対する市の対応等について
  - ④「えきまち長浜株式会社」への市及び金融機関からの貸付金返済問題等について
  - ⑤**2027年問題とされている使用済み蛍光灯並びに廃食用油の資源活用への対処方法について**
  - ⑥家族等と話し合う「人生会議」について
- 恵風会（松本 長治 議員）
  - ①災害への備えについて
  - ②これからのイベントのあり方について
  - ③わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025について
  - ④北陸新幹線の延伸ルートについて
  - ⑤長浜市の目指すべき教育のあり方について
  - ⑥新たな子育て施策について
  - ⑦**病院の再編について**
- 日本共産党長浜市議団（鬼頭 明男 議員）
  - ①長浜市の病院再編について
  - ②南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」の対応について
  - ③高齢ドライバーへの安全対策について
  - ④**災害級の猛暑対策について**
  - ⑤2050年のゼロカーボン達成に向けての取組について

## 個人一般質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、11～16ページに掲載しています。

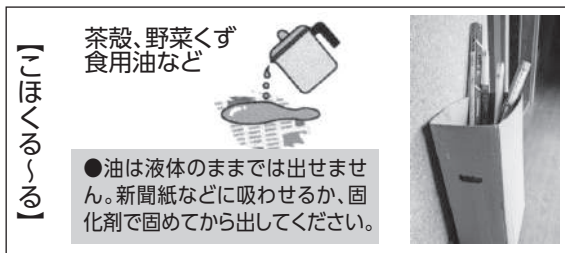
- 北川 陽大 議員
  - ①副市長の指定管理先理事長就任について
  - ②**大河ドラマ「豊臣兄弟!」に向けての鉄道ダイヤについて**
  - ③病院再編の進捗について
- 矢守 昭男 議員
  - ①本市の教育方針について
  - ②スポーツ競技の環境整備について
  - ③指定管理者の負担軽減について
  - ④**北びわ湖大花火大会の開催について**
  - ⑤獣害対策について
  - ⑥米不足、米価の高騰等での支援策について
  - ⑦農業施策について
- 中川リョウ 議員
  - ①**保育士配置基準等について**
  - ②道路整備について
  - ③河川整備について
  - ④都市計画法に基づく手続き等について
  - ⑤企業誘致について
  - ⑥防災行政無線について
  - ⑦エンディングノートの独自配布について
- 田中 真浩 議員
  - ①**小学校及び中学校の統合について**
- 杉本 英一 議員
  - ①令和5年度の決算評価と令和7年度に向けた政策編成と予算編成について
  - ②丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備実施計画について
  - ③**令和8年放送の大河ドラマ「豊臣兄弟!」に向けた本市の取組について**
- 竹本 直隆 議員
  - ①**漁港施設の公平・公正な活用の取組について**
  - ②長浜市における教員不足問題の現状について
  - ③公益通報制度について
- 多賀 修平 議員
  - ①**虎姫地域（JR北陸線西側）の水害被害における防災対策等について**
- 橋本 典子 議員
  - ①**在宅しょうがい者（児）の支援について**
  - ②マイナ保険証に関わるさまざまな問題について
  - ③園や学校が果たす役割について
- 藤井 登 議員
  - ①学習指導要領の変遷と教育への影響について
  - ②子どもたちの自殺をゼロにするための取組について
  - ③子どもたちの性被害・性加害への対応について
  - ④進路選択支援と新設学科広報の取組について
  - ⑤**長浜きもの文化について**
- 村山さおり 議員
  - ①**新型コロナワクチンについて**
  - ②給食センターにおける学校に行っていない児童生徒への給食提供について

# 会派代表質問

新しい風

中川 勇 議員

使用済み蛍光管の健康被害  
リスクと廃食用油の  
資源活用への対処を！



蛍光管(家庭保管)と廃食用油の現状

問 家庭から搬出される使用済み蛍光管の健康(水銀)被害リスクへの対処も踏まえた公共施設等での拠点回収及び周知について伺います。

答 使用済み蛍光管の回収量は、平成27年度をピークに減少傾向にあります。当面は引き続き年2回の粗大ごみ収集日での回収等に対応し、今後、回収量の増加が認められるようであれば、湖北広域行政事務センターと対応について検討していきます。また、公共施設に蛍光管回収容器を設置するなど、市独自の対策についても考えていきます。



会派代表質問  
録画映像QR



県内他市の取組に遅れないよう早急に!!

問 令和2年以降、県内他市の取組状況は2倍にもなっている。廃食用油資源活用への検討について伺う。

答 現在、長浜地域と余呉地域の地域づくり協議会が廃食用油回収を実施されています。廃食用油の再利用については、ゼロカーボン社会の実現、循環型社会の構築に資する取組で、他市の事例等も参考にしながら、長浜市としての取組について調査検討してまいります。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

恵風会

松本 長治 議員

病院の再編について



長浜市立湖北病院



会派代表質問  
録画映像QR



すでに医療崩壊が始まっているのではないかと？

問 病院再編について、議論の中で最も心配される重要な課題の一つである、働く方々の不安の払拭や、モチベーションがしっかりと保たれているのか伺う。

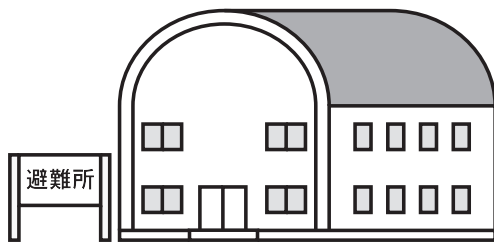
答 市立長浜病院では、職員についてご心配いただかなくても大丈夫ですとは申しあげませんが、病院再編は職員に一定の心理的なストレスをかけることはあるのではないかと感じております。そういった不安をなくすために具体的に説明をしています。長浜市立湖北病院では、若い看護師が、病院の将来に不安があるとしてやめている実態があります。再募集してもなかなか応募がないところですが、新たに看護師を確保できなければ、今後入院診療を一部制限する必要もあるかと考えている状況です。

## 会派代表質問

日本共産党長浜市議員団

鬼頭 明男 議員

広域避難所となる体育館への  
空調設備の設置を進めるべき！



県内市町で  
実現しています

**問** 草津市では、今年度から県内初となる市立小中学校20校の体育館（軽運動場、および武道場を含む）に空調設備の設置が始まった。小中学校体育館等空調設備設置工事の目的として、近年の記録的な猛暑による児童生徒の熱中症対策と、災害発生時における広域避難

**答** 今年度は、特に暑い日が続いたこともあり、広域避難所での熱中症対策は、より必要であると認識していること

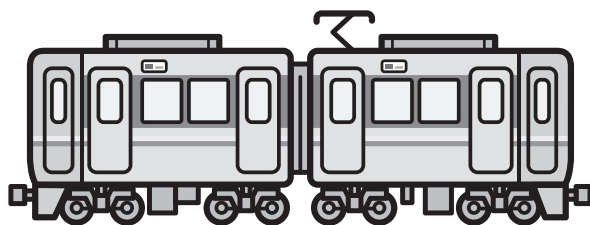
るです。しかしながら、空調設備の設置については、費用的な面や利用頻度などを考慮して、現時点において、具体的な計画はありませんが、大型扇風機・スポットクーラーの活用や空調設備のある教室等への移動、災害協定を締結した民間施設を活用するなどしながら、熱中症対策を講じているところですので、ご理解いただけますようお願いいたします。

## 個人一般質問

大河ドラマ「豊臣兄弟！」に向けての鉄道ダイヤについて

北川 陽大 議員

(つなぐ長浜)



鉄道は長浜の  
観光・生活の  
重要なインフラ

**問** 現在、減便されたままのJR北陸線の昼間ダイヤの充実が求められる。  
大河ドラマを関連させ、観光列車を含めたJR西日本への増発交渉は行われているのか  
問う。

**答** JRに対しては、毎年度、市長会や鉄道を活かした湖北地域進行協議会を通じて、滋賀県や県内市町と共に、敦賀駅―米原駅間の鉄道輸送体制の充実、いわゆるダイヤの増便などの要望活動を行っており、今年度についても、11月にJRへ要望活動を行う予定をして

います。また、増便の前提となる乗降者数の増加に向け、鉄道を活かした観光誘客事業や鉄道の地元利用促進に取り組んでいるところです。  
市としましては、引き続き、近隣自治体とも連携し、様々な事業やイベント等を通じて鉄道の利用促進に取り組むとともに、JR西日本に対しては、市の行う事業への協力やダイヤの充実に向けた要望を行っていきたいと考えています。

北びわ湖大花火大会の開催について

矢守 昭男 議員

(新しい風)



北びわ湖大花火大会



市民に寄り添う夏休み中の大花火大会を！

**問** 令和8年の「(仮称)豊臣兄弟博覧会」等の観光PRも兼ねて、8月の小学校・中学校の夏休み期間中に大花火大会を1回実施してみてはどうかと思うが、当局の見解を問う。

**答** 豊臣兄弟に関する博覧会につきましては、現在、運営委員会において観光PRも含め、具体的な事業内容等の企画検討を進めていただいているところです。大規模花火大会につきましては、ごみや渋滞等に加え、警備員等の配置等の課題解決はもとより、警察や消防、

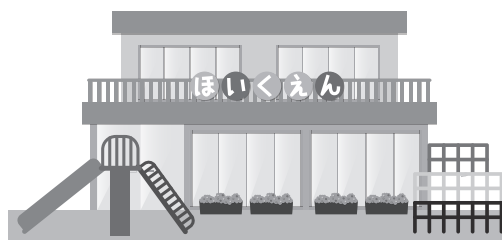
JRなどの関係機関等との様々な協議・調整等を進めていく必要があります。今後、当該花火大会と豊臣兄弟に関する博覧会との連動したテーマ設定や一体的な情報発信などを進めていく必要があると考えており、ご提案の件につきましては、当該花火大会実行委員会及び豊臣兄弟博覧会に関する運営委員会等関連団体の協議・調整等が必要と考えております。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

保育士配置基準等について

中川 リョウ 議員

(新しい風)



子育て環境を充実させよう！

**問** 2024年度から、保育園や認定こども園で適用されてきた保育士の配置基準が76年ぶりに見直された。物価や人件費の高騰により民間園の運営が大変だと推察する。配置基準の見直しによる民間園の状況をどう把握しており、今後の対応をどう考えておられるのか、当局の見解を問う。

**答** 民間園の職員の配置につきましては、基準を満たすために必要な保育士が確保できていることを確認しております。ただ、実態としては園児の受入れ調整により新基準を満たしている状況で、保育士が確保できればより多くの園児を受け入れることができますと聞いております。

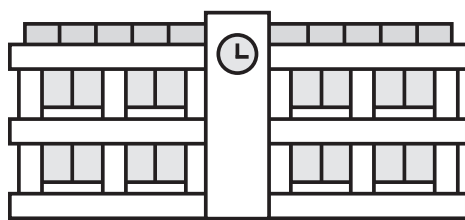
本市では、民間園へのさらなる支援といたしまして、園児一人一月当たり3,500円の運営費補助、保育士の週休二日を実現するための人件費補助など、給付費のほかに本市独自の補助を行っております。これらの補助につきましましては、民間園の安定的な運営や待機児童解消のための保育士確保対策として、来年度以降も継続できるよう努めてまいります。

# 個人一般質問

## 小学校、中学校の統合について

田中 真浩 議員

(新しい風)



再編は大人のエゴより、子どもの未来が最優先

**問** 少子化が進み複式学級の増加が予想されるが、市は複式学級に対してどのような認識をされているのか問う。

**答** 児童生徒が集団の中で成長していくために、一定の規模を確保することが望ましいと考えています。現在、複式学級がある学校、今後5年以内に複式学級が想定される学校につきましては、学校の適正規模、適正配置について検討を進めていきます。

**問** 長い視点を持てば北部3町の小学校統合も考えられ、学校再編協議の選択肢に入れるべきではないか。市はどれほど先のビジョンを想定しているのか問う。

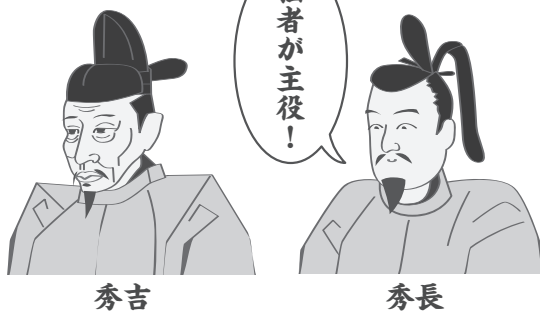
**答** 今年度より長浜市の学校の適正規模・適正配置に関する基本方針の策定に着手しております。基本方針期間は今令和8年から令和17年の10年間とし、令和7年度末の公表を予定しています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

## 令和8年放送の大河ドラマ「豊臣兄弟」に向けた本市の取組について

杉本 英一 議員

(無所属)



秀吉

秀長



長浜が主役？

**問** 長浜市は、これまでも大河ドラマを活用した事業を実施してきており、特に江・浅賀原副知事をはじめ、井三姉妹博覧会においては早期に実行委員会を立ち上げて、様々なキャンペーンやイベントを展開してきた。今回実行委員会設立からこれまでの活動と、今後の取組を問う。

**答** 本市では、本年7月1日の実行委員会設立以降、8月に江島滋賀副知事をはじめ、長浜市長、観光協会会長、地元県議会議員、関係者と、NHK東京本社へ表敬訪問を行い、本市のロケ地としての積極的活用をはじめ、大河ドラマをテーマとした講演会やイベント等での連携及び関連番組などにおける本市の積極的な情報発信等に係る要望を実施しました。現在は運営委員会でのぼり旗等の制作を進めており、完成次第速やかに市内の観光施設や各駅等に設置するとともに、PR看板や横断幕の制作、講演会やトークショーの早期開催の検討も進めてまいります。

# 個人一般質問

## 漁業施設の公平・公正な活用の取組について

竹本 直隆 議員

(新しい風)



朝日漁港

漁港施設等活用事業制度では  
 ○漁港について、漁業上の利用を前提として、その有する価値や魅力を活かし、水産業・漁村を活性化する制度を創設。  
 ○地域の理解と協力の下、漁業上の利用を確保した上で、漁港施設・水域・公共空地を有効活用し、実施するとされている。



一般質問  
録画映像QR

**問** 「ファンクラブ」と言う団体について、市は漁協、もしくはこの団体について漁港の利用についてどのような判断をしたのか問う。  
**答** 朝日漁協からの条例に基づく手続きがなされていらない状況であり、過去4回接触しましたが、詳しい聞き取りまで至っておりません。公共性や公益性の有無等を含め、適正に対応してまいります。  
**問** 地域の十分な理解と協力のもと実施されることについて問う。  
**答** 地元自治会に相談



正規のルールに基づいた利活用を求めます

ないことは誠に遺憾であり、必要な指導を行うなど厳正に対処します。  
**問** 認可がないままの事業について、施設が利用できない場合による会員からの損害賠償について問う。  
**答** 契約相手方である同組合が損害賠償の責めを負うことになると考えております。  
**問** 旧尾上浜水泳場の車・ボートの侵入について問う。  
**答** 県市等の関係機関が連携して対応します。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

## 虎姫地域（JR北陸線西側）の水害被害における防災対策等について

多賀 修平 議員

(無会派)



一般質問  
録画映像QR

**問** 虎姫地域（JR北陸線西側）の水害被害における今日の防災対策等について、地域に居住する子ども達を預かっている教育委員会との立場での見解を問う。  
**答** 虎姫学園では、虎姫地域の水害リスクについて子ども達自身に考えさせる機会を設けています。  
**問** 虎姫地域（JR北陸線西側）の水害被害における今日の防災対策

について、地域に居住する高齢者やしょうがい者を守る担当者の立場での見解を問う。  
**答** 災害時のスムーズな避難につながるよう推進していきたいと考えております。  
**問** 長浜北地区、虎姫地域（JR北陸線西側）の水害被害における防災対策面が大きく影響を与える固定資産税評価額については、これまでも市税担当に対し



早急な対策を！

何度か評価の在り方の相談をさせていただいている。その結果として若干の措置はとられたようだが、今日の防災対策の現実から地域住民の皆さんは納得されていない。改めて、地域に居住する住民が保有する固定資産税評価額について、どのように考えておられるのか、見解を問う。  
**答** 市といたしましては、ご指摘の地域につきましてはも国の定めた評価基準に基づき適正に評価しているものと考えております。

# 個人一般質問

## 長浜市在宅しようがい者 (児)の支援について

橋本 典子 議員

(日本共産党)



しようがい者の  
社会参加支援の  
強化を・・・！

**問** 「在宅障害者(児)社会参加援助金」という制度が、平成18年の合併時に制度化された。その目的は「在宅障害者(児)に対し、社会参加援助金を支給することにより、その者の障害の克服と自主的な社会参加を援助し、もって自立を支援すること」である。この制度の対象者要件が、今年度から変更された理由について問う。

**答** 自立支援給付事業費は、令和元年度の決算では総額約30億でしたが、令和5年度の決算では総額約37億円となり、毎年増加傾向にあります。しようがいのある人の増加とともに、サービスを受けられる事業所も増加しており、外出などの社会活動の手段が以前よりも多く確保できるようになりました。社会参加援助金は、これまで所得要件を設けず、課

税世帯であってもブツシユ型で支援をしておりますが、社会参加にかかる費用につきましても、生活にかかる費用と同じように、世帯全体でまかなわれていると考えられることから、今年度、経済的な理由で社会参加が難しい方に支援が行き届くよう、要件の見直しをさせていただいたところです。今後一層、社会参加をしていただけるよう、より効果的な支援の実現に向けて検討してまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

## 長浜の着物文化を私たちが 受け継ぎます！

藤井 登 議員

(恵風会)



長浜きもの大園遊会



新たな着物イベントで  
まちなかを元気に！

**問** [長浜kimono AWARDS] が新たに開催される。このイベントの目的や具体的な内容について問う。また、開催にあたり関係者との意思疎通に課題があったと聞いているが、今後の着物イベントで同様の問題を防ぐための改善策や、関係者との連携強化について、併せて、着物文化関連イベントへの市の支援方針についても問う。

**答** このイベントは、若者の独自性を生かした新たな文化の創造と、商店街の活性化を目的としています。具体的には、大通寺表参道をランウェイに見立てた着物のファッションショーコンテストや、地酒の飲み比べ、グルメや物産展、カルチャー講座などを予定しています。3つの着物イベント(長浜きもの大園遊会、長浜きもの早春

のつどい、長浜きもの集い)の予算見送りにより関係者にご心配をおかけしたことを反省しており、今後は事前に関係団体と十分に協議を行い、連携を強化してまいります。今年度の成果を踏まえ、次年度以降も必要な支援を検討してまいります。

# 個人一般質問

誰もがわかりやすい  
情報提供を

村山 さより 議員

(じなぐ長浜)



さまざまな情報を得て  
判断しましょう



**問** 新型コロナウイルスワクチンの定期接種移行に際して、リスクや健康被害の実態も含めた正確なデータも同時に示して、対象者が判断することが大事だと思っが、有効性および安全性、想定される主な副反応について対象者にどのような情報をどのよう示されるのか問う。

**答** 本市では、これまでワクチン接種の重症化予防の効果や副反応などを広く周知してい

るところであり、市のホームページでは、新型コロナウイルスワクチンの有効性や副反応などに関する情報を掲載しており、さらに詳しい内容については厚生労働省のホームページで確認できるようにしております。最新の情報を工夫しながら、わかりやすい内容になるよう努めているところです。さらに、今年度からの定期接種では、接種時の予診票の裏面に、ワ

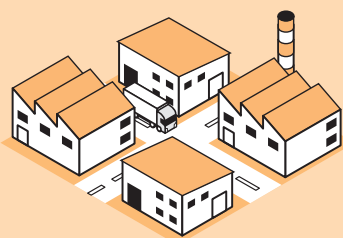
## 県と市との連携による産業用地開発事業に関する候補地の決定に係る意見書を提出しました

意見書案第2号

産業建設常任委員会から意見書案が提出され、9月30日の本会議において全員一致で可決し、滋賀県知事あてに送付しました。

【意見書】※一部抜粋

1. 本市と米原市の両市共同による応募地を選定していただき、県主導の下、湖北地域の発展に両市と共に尽力されたい。
2. 湖北地域の発展のため、県の組織が一丸となって事業の推進を図り、かつ、土地利用規制に係る法令の弾力的な解釈・運用等を図られたい。



## 刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書を提出しました

意見書案第3号

請願の採択を受けて、総務教育常任委員会から意見書案が提出され、9月30日の本会議において賛成多数で可決し、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣あてに送付しました。

【意見書】※一部抜粋

1. 再審における全面的な証拠開示の制度化
2. 再審開始決定に対する検察官による不服申立ての禁止
3. 再審法における再審手続に係る法整備





# 令和6年9月定例会月議会議決結果表

## ●賛否の分かれた議案等

総教・総務教育 健福・健康福祉 産建・産業建設 議運・議会運営委員会

番号	案件	付託委員会	議決結果	会派			新しい風						恵風会			日本共産党		つなぐ長浜		谷鷲		無					
				議員	議員	議員	押谷	加納	竹本	田中	中川	中川	矢守	伊藤	岩川	大橋	千田	藤井	松本	鬼頭	高山	橋本	北川	村山	村山	峰山	杉本
<b>○市長提出議案(9月30日採決)</b>																											
第103号	令和6年度長浜市一般会計補正予算(第3号)	予算	可決(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第106号	令和5年度長浜市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算	認定(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第107号	令和5年度長浜市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算	認定(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第109号	令和5年度長浜市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算	認定(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第110号	令和5年度長浜市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算	認定(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第115号	長浜市施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	予算	可決(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>○請願(9月30日採決)</b>																											
請願第10号	補助金執行にかかる事務処理の適正な事務遂行に対する請願について	産建	趣旨採択(賛成多数)	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第11号	政務活動費の制度の等の見直しと各常任委員会研修報告等の明確化を求める請願について	議運	採択(賛成多数)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第12号	国に対して「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書」の提出を求める請願	総教	採択(賛成多数)	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第13号	有機米などオーガニック学校給食の実現を求める請願	総教	採択(賛成多数)	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>○委員会提出議案(9月30日採決)</b>																											
意見書案第3号	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書	—	可決(賛成多数)	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。  
 ※会派名の「無」は、会派に属さない議員です。  
 ※議長の高山亨は採決に加わりません。

## ●全員一致で可決・認定・同意・可と答申したもの

### ○市長提出議案(8月30日採決)

番号	件名	付託先委員会
第121号～第127号	上草野財産区管理会の委員の選任について	—

### ○諮問(8月30日採決)

番号	件名	付託先委員会
第1号～第12号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—

### ○市長提出議案(9月30日採決)

番号	件名	付託先委員会
第104号	令和6年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	予算
第105号	令和6年度長浜市介護保険特別会計補正予算(第1号)	予算
第108号	令和5年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)歳入歳出決算の認定について	決算
第111号	令和5年度長浜市休日急患診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	決算
第112号	令和5年度長浜市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算
第113号	令和5年度長浜市病院事業会計決算の認定について	健福

番号	件名	付託先委員会
第114号	令和5年度長浜市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	産建
第116号	長浜市手数料条例の一部改正について	産建
第117号	長浜市国民健康保険条例の一部改正について	健福
第118号	工事請負契約について	総教
第119号	財産の取得について	産建
第120号	市道の路線の廃止及び認定について	産建
第128号	令和6年度長浜市一般会計補正予算(第4号)	予算

### ○委員会提出議案(9月30日採決)

番号	件名	付託先委員会
意見書案第2号	県と市との連携による産業用地開発事業に関する候補地の決定に係る意見書	—



**趣旨採択とは、**

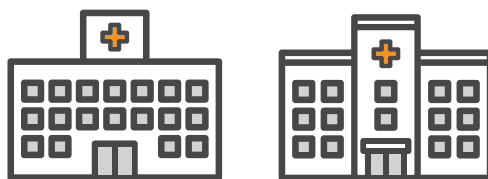
請願について、願意は妥当であるため不採択とすることもできないが、実現性の面で確信がもてないといった場合にとられる請願に対する決定方法のひとつです。

- 地域医療再編特別委員会では、これまで委員会を8回開催し、関係機関の考え方や議論の経緯・経過を含め現状を直にお聞きし、委員各位の理解をより深める取組を行ってまいりました。
- 今後も、病院で働く方々や医療再編に関係する方からお話を聞かせていただき、将来のより良い地域医療に向けて調査・研究してまいります。

## 病院再編にかかる長浜市立2病院経営形態検討委員会 元副委員長との意見交換（オンライン）

8月6日

- Q**：検討委員会で診療科再編における一体的な経営主体の構築、経営形態統合の必要性あるいは可否について、どのような意見があったのか。
- A**：委員であったものとしては、一体的な経営主体とそれに伴う経営形態を構築することが事前合意されていたこととその重要性を勘案して、必要な修正を加えて早急に実現に向けて意見整理していただきたいです。
- Q**：A病院の場所が正式に決まらないと医療ビジョンはできないのではないか。
- A**：A病院の場所が決まらないことが、地域医療構想の障害になったとの認識はありません。A病院をどういう経営形態で運営するかが決まれば医療ビジョンとしては成立すると考えます。形態が決まっていない再編は困難であることを主張しています。



## 病院再編にかかる長浜市立2病院経営形態検討委員会 元委員長との意見交換（第8回）

8月28日

- Q**：長浜赤十字病院が長浜市に残り、医療を続けるためには指定管理者制度しかないと思いますか。
- A**：長浜赤十字病院を残すことが医療再編の目的であればそのとおりであろう。しかし、指定管理でなくても続けていけると思います。
- Q**：指定管理が前提でなければ地域医療構想の再編そのものに加わらないという、日本赤十字社の考えについてどうか。
- A**：指定管理を前提として病院運営をすることは、企業経営、組織経営としては合理性があつて当然のことであり、議員は企業の論理をしっかり考えていかなければならないと思います。
- Q**：大学病院から、市の病院再編に関する議論のスピードが遅いと  
の厳しい指摘についてどう考えるか。
- A**：そのとおり、私も思います。大学病院の一番の思いは診療科再編を進めてほしいこと。そのために経営の一体化にこだわるなら、早く決めてほしいということだと考えます。



# 地域医療再編特別委員会 会議報告

(令和6年7月～8月開催分)

録画映像は  
こちら



## 日本赤十字本社・長浜赤十字病院との意見交換（第6回）

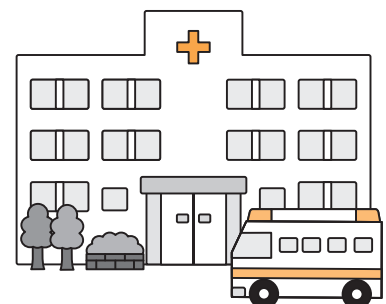
7月10日

- Q**：市立2病院が指定管理以外（独立法人、直営）の経営形態を選択した場合、日本赤十字本社、長浜赤十字病院の対応は。
- A**：仮定の話であり、明言は難しく、指定管理以外となった場合でも、現在の診療科等や政策医療を継続して現状の医療を提供していくこととなります。ただ、病院再編はできなくなるものと想定しています。
- Q**：長浜赤十字病院として、指定管理以外では病院再編に参画ができないとする理由は。
- A**：日本赤十字社は認可法人であり、別の地方独立行政法人に法人格を有したまま参加できないためです。
- Q**：経営形態より診療科再編を先行して決定すべきとの意見があるがどう考えるか。
- A**：診療科再編を進めるには経営的な問題とセットで考えないと実現は難しく、当初から経営形態が決まっていない再編は困難であることを主張しています。

## 京都大学医学部附属病院、滋賀大学病院との意見交換（第7回）

8月6日

- Q**：市が示した『病院再編方針』について、尊重するとの声明を出されたことは、指定管理者制度も尊重するという考えか。
- A**：経営の一体化は絶対に必要であると考えます。ただどういう経営形態にするのかについては、経営に関して責任が取れる立場ではないため、意見は言えません。
- Q**：経営形態より診療科再編を先行すべきとの意見があるが、安全で質の高い医療を提供するためには、経営を一体化し、各診療科が有機的に連携することが重要と考えるがどうか。
- A**：経営形態が異なると有機的な連携は出来ず役割分担もできないであろうと思います。経営を一体化しなければ、場所の一元化ができるとは思いません。
- Q**：長浜赤十字病院を抜きに長浜市の医療を支え続けることは難しいと考えるがどうか。
- A**：救命救急、災害医療、小児周産期医療、精神科など多くの政策医療を担ってこられた長浜赤十字病院の役割は大きく、抜きで考えることは非常に難しいと思います。



# 政策提言を市長へ提出しました

## ～長浜市の観光振興について～

長浜市議会産業建設常任委員会では、「観光振興」をテーマに、先進地の視察や市内関係団体との意見交換等を行い、アフター・コロナにおいて長浜市に求められる観光振興策について調査・研究してまいりました。

この度、長浜市において地域経済効果の高い観光を推進するために重要な取組という観点で、7月26日に市長に対し政策提言を提出し、積極的な取組を求めました。

政策提言の調査・研究にご協力いただきました市民の皆さまに、改めてお礼申しあげます。



### 政策提言要旨

1. 観光PRの充実と歴史ある観光資源の有効活用
2. 商工・観光関係団体等との連携強化
3. 観光に従事する人材の確保
4. インバウンド対策及び滞在型観光の充実
5. 交通手段の拡充による観光地へのアクセス性向上

市内で元気に活動中の市民活動団体の皆さん

## 議会だより表紙を飾りませんか

写真に団体名と、活動内容の紹介等コメント(60文字程度)を添え、データを市議会事務局(gikai@city.nagahama.lg.jp)へ12月1日までに送信ください。2月1日発行号(予定)に掲載します。

【注意事項】未発表のもので、被写体(人物・建物等)の肖像権や撮影対象関係者の承諾を得たものに限ります。応募作品の公開によるトラブルが生じた場合、応募者の責任及び負担において、その一切を解決するものとします。営利目的、宗教活動、政治活動、また反社会的な団体に関する作品は応募できません。採用は、議会だよりにふさわしいものを市議会広報広聴委員会で決定し、著作権は長浜市に帰属します。応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。

## 今後の会議予定 (11月1日以降)

- 11月14日(木) 定例常任委員会
- 11月15日(金) 議会運営委員会
- 11月22日(金) 12月定例月議会本会議(議案上程、提案説明)
- 11月27日(水) 議会運営委員会
- 12月4日(水) 本会議(質疑、個人一般質問)
- 12月5日(木) 本会議(個人一般質問)
- 12月6日(金) 本会議(個人一般質問)
- 12月9日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
- 12月10日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会
- 12月11日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会
- 12月16日(月) 予算常任委員会
- 12月18日(水) 12月定例月議会本会議(委員会報告、討論、採決)  
議会運営委員会

※日程は変更される場合があります。このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局へご確認ください。

## 議会を傍聴しよう。

定例月議会は、3月、6月、9月、12月に開催します。傍聴をご希望の方は、会議開催日に、長浜市役所6階議会事務局までお越しください。

## 議会をもっと知ろう。

議会についてのホームページはこちらから見られます。



次回議会だよりの発行は  
**2/1**を  
予定しています

長浜市議会  
広報広聴委員会  
TEL 65-6547

酷暑だった頃とは違って、秋が深まってまいりました。さて、9月定例月議会が閉会しました。今議会は令和5年度決算特別委員会も開催されました。市民の皆様からの大切な税金が適切な確に使われているのかを慎重に審議いたしました。物価高でさまざまな資材や光熱費が高騰する中、今後市民の皆様にもご協力をお願いすることもありますが、皆様の声に耳を傾け続ける議会であり続けたいと思います。近年は春と秋が無いと言われておりますが、秋の味覚を味わい、健康増進のために身体を動かし、秋の夜長に読書をしたりと、短い秋を楽しんでください。(広報広聴委員 村山さおり)

